



豊田市立萩野小学校たより

第283号 令和3年6月23日発行

萩野の子



学校 HP 携帯サイト



「米づくり」にチャレンジ…「田植え」・「除草」

5月24日

5月24日に3年生以上の児童が、「田植え」に挑戦しました。はじめに苗の植え方を教わり、交代で田んぼに入って、目印に合わせて丁寧に植えました。初めて田植えをする子がほとんどでしたが、慣れるにしたがって上手く植えることができました。1・2年生は田植えの様子を見学したり、生き物の観察をしたりしました。田んぼで、カエルやアカハライモリ等、たくさんの生き物を発見しました。



5月31日には、山本さんに除草の仕方を教えてもらい、さっそく作業を行いました。今後は地域の方々の協力を得ながら、自分達でできる事は、できるだけやっていきたいと思えます。また、定期的に観察して稲の成長の様子を学習していきます。



体力テストを実施しました

6月9日

6月9日に全校で体力テストを実施しました。この日は「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」「反復横跳び」「上体起こし」の5種目を測定しました。これまで体育の時間を利用して、自分の持っているパフォーマンスを最大限に発揮できるように練習やトレーニングを行ってきました。暑い中でしたが、自己記録を少しでも更新させようと一生懸命取り組むことができました。



タマネギを収穫しました

5月31日

グラウンドの横で育てていたタマネギの収穫を全校児童で行いました。自分で収穫したタマネギは、それぞれ持って帰りました。どんな料理にして食べたかな？

講師を招いての特別授業【萩野小後援会事業】

6月19日

6月19日(土)、計画では学校公開日として授業参観を実施する予定でしたが、緊急事態宣言下のため、授業参観は中止としました。2、3校時に予定していた講師の先生を招いての特別授業は、感染症対策を実施した上で、予定通り実施しました。



2校時は、ソウルオリンピック日本代表(ボート)の千原誠治さんをお招きして、スポーツ講演会を実施しました。学童期は、神経系が発達する時期で、様々な運動をすることが大切であることを経験や具体的な事例から分かりやすくお話ししていただきました。千原さんは、東京オリンピック2020の豊田市聖火ランナーとしても活躍され、当日は実際に使用された聖火トーチ棒を持参していただきました。講演後、子ども一人一人にトーチ棒を持たせていただき、貴重な経験となりました。



3校時は、ソプラノとピアノによる本格派ユニット「Duo le lien」(デュオルリアン)の竹内支保子さん(ソプラノ)と山岡恵さん(ピアノ)のお二人をお招きして歌声と演奏を鑑賞しました。童謡からクラシックまで幅広い曲を披露していただき、豊かな声量と澄み切った歌声に子ども達はびっくり。サプライズで本校の校歌も歌っていただきました。子どもたちは、プロの本格的な音楽に直接触れることができ、充実した時間を過ごすことができました。また、この模様は家庭におけるオンライン学習の試行を兼ねて、持ち帰ったiPad(タブレット)を通じて保護者向けにライブ配信を行いました。



この日の下校は、災害時等に向けた練習として「児童緊急下校(迎え)訓練」を実施しました。ご協力ありがとうございました。

開校150年記念事業実行委員会 全体会

6月18日

6月18日、萩野小学校開校150年記念「萩野ふれあいYEAR2022」実行委員会全体会が行われました。自治区、各自治会、PTA、学校から公募・推薦された25名の実行委員により会則、役員、組織等が協議され承認されました。今後、二つの専門委員会(「ふるさと再発見委員会」「イベント委員会」)の活動を中心に取組がスタートします。

引き続き、実行委員を応募していますので、興味のある方は、事務局(萩野小:教頭)までご連絡ください。

